

1. レジ袋削減への取組の概要

- ・ 徳島県では、主に以下の取組を行っている。
 - レジ袋削減を推進するための意見交換会（事業者を中心）年間4回開催
 - マイバッグ持参キャンペーンの実施（H26年11月2日から11月30日まで）
 - レジ袋削減の消費者ニーズ調査
 - マイバッグ推進ワーキンググループ検討会
 - とくしまマイバッグでお買い物隊員の募集

2. レジ袋有料化への取組の検討状況について

- ・ 現在は、レジ袋削減に向けて事業者を中心に意見交換会を実施しており、前向きな内容で検討を行っている段階である。

3. 環境負荷の少ない素材を利用したレジ袋やロール状ビニル袋の利用の促進について

- ・ 消費者に対して、レジ袋削減の取組理由について理解して貰うための啓発が大切だと考える。幼稚園や小学生のうちから啓発出来るように、各教育委員会が、環境 ISO の取組項目に含めて取り組んでいくことも方法と考える。

4. コンビニエンスストアやドラッグストア等の巻き込みに関する考え

- ・ コンビニエンスストアは、生鮮食品を販売する店舗も見られるようになってきたと考える。全国に店舗があることから、現在ではレジ袋有料化はできないと聞くが、逆にコンビニが実施することで、全国的な PR もでき、その他の業種も広がるように感じる。

5. 全国で統一した取組と調整の必要性、具体的なアイデア

- ・ 徳島県では、レジ袋削減に向けた取組手法として、マイバッグガールズ(ボランティア)によるマイバッグ推進ソングを作成して啓発に取り組んでいる。また、CD もあり広く活用することは可能である。

活動状況に関する動画は以下参照。 (www.youtube.com/watch?v=7rBpmNdiBU8)

6. ライフスタイルの見直しに向け、国から消費者や業界団体への働きかけの必要性

- ・ 食品スーパー以外の業種へのレジ袋有料化の啓発が必要と考える。